

IV 調 査 票

(付 : 単 純 集 計 結 果)

N=2,365

ID (半角数字)
パスワード (半角英数)

※パスワードについて
・アルファベットはすべて小文字でご入力ください。

令和6年度 食育に関する意識調査

調査票

令和6年10月

(調査主体) 農林水産省 消費・安全局 消費者行政・食育課

◎この調査は、必ず封筒のあて名のご本人様が、ご本人様のお考えで回答してください。

◎この調査のご回答方法は、インターネットでの回答・郵送での回答の2通りをご用意しています。いずれかの方法で令和6年11月25日(月)までにご回答いただけますようお願い申し上げます。

◎詳しい回答方法は、2ページの「回答方法のご案内」をご覧ください。

◎調査についてのお問い合わせ先はこちらです。

(調査実施機関) 一般社団法人 中央調査社 管理部
担当 萩原・平澤 (平日9時~17時)
フリーダイヤル 0120-48-5351 電話 03-3549-3125
〒104-8179 東京都中央区銀座5-15-8
ホームページ <https://www.crs.or.jp/>



一般社団法人中央調査社は、一般財団法人日本情報経済社会推進協会より「プライバシーマーク」の付与認定を受けております。

調査の実施にあたりましては、個人情報保護方針にしたがい、情報の管理を徹底いたします。

回答方法のご案内

1. インターネット、2. 郵送のいずれかの方法でご回答ください。

1. インターネットでの回答方法

◆ ①～④の手順でご回答ください。

- ① パソコン・スマートフォン・タブレット端末で
右のQRコードを読み取るか、
下記URLにアクセスしてください。

QRコード→

調査用ページURL:

https://

- ② この調査票の表紙右上に印刷されている“ID”と“パスワード”を入力し、ログインして回答を開始してください。
- ③ 質問のページでは、画面の案内に従ってお答えください。
- ④ 最後の質問まで回答したら<完了>ボタンを押し、お礼の画面が表示されたら回答完了となります。令和6年11月25日(月)までに回答完了してください。

◆ 郵送で回答された方は、インターネットでの回答は不要です。

2. 郵送での回答方法

- ◆ この調査票に直接ご記入のうえ、同封の専用封筒に入れて、令和6年11月25日(月)までにポストにご投函ください(切手は不要です)。
- ◆ インターネットでご回答された方は、郵送での回答は不要です。
- ◆ ご回答いただいたかどうかは調査票の表紙にある“ID”番号で管理していますので、**お名前やご住所は書かず**に返送してください。
- ◆ 回答の記入は次のようにしてください。
- ・ 3ページの問1から質問番号順にお答えください。
 - ・ 質問文末の(○は1つだけ)、(○はいくつでも)等にあわせて、あてはまる選択肢の番号を○で囲んでください。
 - ・ お答えの内容によって、次にお答えいただく質問が異なる場合がございますので、案内に従ってお進みください。
 - ・ 「その他」を選ばれた場合は、かっこ内に具体的に記入してください。
 - ・ 同封のリーフレット(別紙1「食事バランスガイド」、別紙2『「日本型食生活」について』)を見てお答えいただく質問がございます。質問の案内に従ってお答えください。
 - ・ 各質問の右側などに記してある⑪⑫…などの数字は、データ処理上のマークですので、気になさらないでご回答ください。

◎ご協力いただいた方への謝礼品の発送は、令和6年12月末頃を予定しています。締切日までにご回答完了、またはご投函いただけなかった方は、謝礼品付与の対象外となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

◎発送、返送、回答方法についてのお問い合わせは、表紙に記載のお問い合わせ先(調査実施機関の一般社団法人 中央調査社)までお願いいたします。

「食育」への関心についておたずねします。

まず、[資料1] を読んで**問1**にお答えください。

[資料1]

「食育」は、心身の健康の増進と豊かな人間形成のために、食に関する知識や食を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践することができる人間を育てることです。その中には、規則正しい食生活や栄養バランスのとれた食事などを実践したり、食を通じたコミュニケーションやマナー、あいさつなどの食に関する基礎を身に付けたり、自然の恵みへの感謝や伝統的な食文化などへの理解を深めたりすることが含まれます。

問1 あなたは、「食育」という言葉やその意味を知っていましたか。 (○は1つだけ)

(46.0) 言葉も意味も知っていた

(36.7) 言葉は知っていたが、意味は知らなかった

(9.3) 言葉も意味も知らなかった

—————▶ 次ページの**問2**へ

(8.0) 無回答

【問1で「1 言葉も意味も知っていた」、「2 言葉は知っていたが、意味は知らなかった」と答えた方に】

問1-1 あなたは、「食育」という言葉をどこで知りましたか。 (○はいくつでも)

(N=1,957)

(24.6) 学校

(45.5) 新聞・雑誌

(15.0) 本

(69.6) テレビ

(9.0) ラジオ

(21.5) インターネット上のニュースサイト

(2.6) YouTube等の動画サイト

(5.4) ブログ、SNS

(13.4) 生産者や食品企業・販売業者の
ウェブサイトや広報物

(16.6) 行政機関のウェブサイトや広報物

(11.6) 家族とのやりとり

(5.0) ネット上を含めた友人、知人との
やりとり

(5.5) 同僚とのやりとり

(13.0) スーパーマーケットなど
食品の購入場所

(2.9) 町中(電車等)の広告

(7.8) イベントやシンポジウム

(5.1) その他

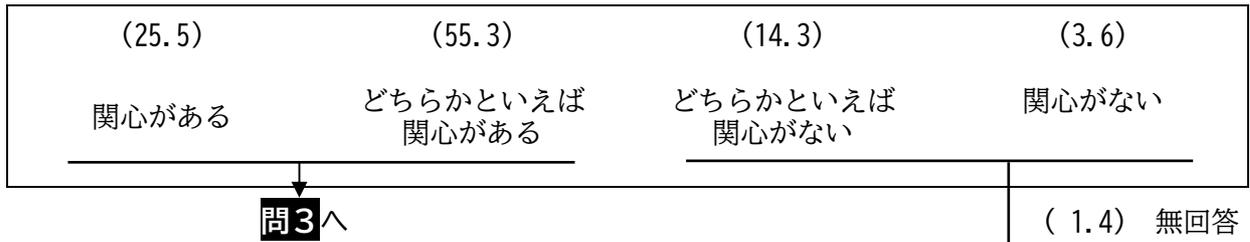
具体的に：

(0.6) 無回答

(MT=274.7)

【全員の方に】

問2 あなたは、「食育」に関心がありますか、それとも関心がありませんか。（○は1つだけ）



【問2で「3 どちらかといえば関心がない」「4 関心がない」と答えた方に】

問2-1 あなたが「食育」に関心がない理由は何ですか。この中から3つまで選んでください。

(N=423)

(○は3つまで)

(8.7) 自分や家族の食事や食生活に関心がないから (38.8) 食事や食生活への関心はあるが、他のこと（仕事、趣味など）で忙しいから (40.9) 食事や食生活への関心はあるが、食費を安くすることの方が重要だから (4.7) 食品の安全性に関心がないから (21.3) 食事や食生活を特に意識しなくても健康だから	(4.0) 食べ残しや食品の大量廃棄など、日頃から気にしたことがないから (14.9) 産地や製造過程など気にしたことがないから (34.8) 「食育」自体についてよくわからないから (7.6) その他 [具体的に： (1.9) わからない]
--	---

(0.9) 無回答
(MT=178.5)

【全員の方に】

問3 今後1年間、あなたはどのようなことを食育として実践したいと思いますか。

(○はいくつでも)

(31.7) 家族や友人と食卓を囲む機会を増やしたい (18.5) 食事の正しい作法を習得したい (42.5) 地域性や季節感のある食事をとりたい (34.0) 地場産物を購入したい (53.6) 食べ残しや食品の廃棄を削減したい (9.0) 生産から消費までのプロセスを理解したい (41.0) 食品の安全性について理解したい (46.7) 規則正しい食生活を実践したい	(68.8) 栄養バランスのとれた食生活を実践したい (59.1) 健康に留意した食生活を実践したい (19.9) 自分で調理する機会を増やしたい (9.6) 家族と調理する機会を増やしたい (25.5) 調理方法・保存方法を習得したい (38.5) おいしさや楽しさなど食の豊かさを大切にしたい (13.0) 食文化を伝承していきたい (1.9) その他 [具体的に：]
--	---

(0.9) 無回答
(MT=514.2)

現在の食生活・生活習慣についておたずねします。

問4 あなたは、日頃から健全な食生活を実践することを心掛けていますか。 (○は1つだけ)

(13.4) 常に 心掛けている	(61.2) 心掛けている	(23.3) あまり 心掛けていない	(1.4) まったく 心掛けていない
------------------------	------------------	--------------------------	---------------------------

[資料2] を読んで**問5**にお答えください。 (0.7) 無回答

[資料2]

「主食」とは、米、パン、めん類などの穀類で、主として糖質エネルギーの供給源となるものです。


ごはん


おにぎり


パン


うどん

「主菜」とは、魚や肉、卵、大豆製品などを使った副食の中心となる料理で、主としてたんぱく質や脂質の供給源となるものです。


焼き魚


肉じゃが


ハンバーグ


目玉焼き

「副菜」とは、野菜などを使った料理で、主食と主菜に不足するビタミン、ミネラル、食物繊維などを補う重要な役割を果たしています。


ほうれん草のおひたし


野菜サラダ


ひじきの煮物


野菜たっぷり等
具たくさんのみそしる

問5 主食 (ごはん、パン、麺など)・主菜 (肉・魚・卵・大豆製品などを使ったメインの料理)・副菜 (野菜・きのこ・いも・海藻などを使った小鉢・小皿の料理) を3つそろえて食べることが 1日に2回以上あるのは、週に何日ありますか。 (○は1つだけ)

(36.8) ほぼ毎日	(24.6) 週に4～5日	(25.8) 週に2～3日	(12.3) ほとんどない
----------------	------------------	------------------	------------------

→ 次ページの [資料3] へ

(0.5) 無回答

[問5で「2 週に4～5日」、「3 週に2～3日」、「4 ほとんどない」と答えた方に]

問5-1 主食、主菜、副菜のうち、組み合わせて食べられていないのはどれですか。(○はいくつでも)

(N=1,483)

(11.7) 主食	(19.4) 主菜	(79.6) 副菜
--------------	--------------	--------------

(2.3) 無回答 (MT=112.9)

【問5で「2週に4～5日」、「3週に2～3日」、「4 ほとんどない」と答えた方に】

問5-2 主食・主菜・副菜を3つそろえて食べる回数を増やすためには、どのようなことが必要だと思いますか。 (○は3つまで)

(N=1,483)

(61.4) 手間がかからないこと	(16.6) 家に用意されていること
(47.5) 時間があること	(13.2) 外食やコンビニ等で手軽に取ることができる環境があること
(43.7) 食費に余裕があること	(2.5) その他
(28.5) 自分で用意することができること	【具体的に：】
(16.9) 食欲があること	
(15.8) 3つそろえて食べるメリットを知っていること	

(1.7) 無回答 (MT=247.8)

【全員の方に】

【資料3】を読んで**問6**にお答えください。

【資料3】

「朝食を食べる」とは、エネルギー源となる食べ物、飲み物を飲食した場合のことをいい、砂糖・ミルクを加えないお茶類（日本茶・コーヒー・紅茶など）、水及び錠剤・カプセル・顆粒状のビタミン・ミネラルしか取らない場合は、「朝食を食べた」ことにはなりません。

問6 あなたは、ふだん朝食を食べますか。 (○は1つだけ)

(78.3) ほとんど毎日食べる	—————> 次ページの 問7 へ
(6.1) 週に4～5日食べる	
(4.9) 週に2～3日食べる	
(8.7) ほとんど食べない	

(2.1) 無回答

【問6で「2週に4～5日食べる」、「3週に2～3日食べる」、「4 ほとんど食べない」と答えた方に】

問6-1 あなたが朝食を食べるためには、どのようなことが必要だと思いますか。

(N=465)

(○はいくつでも)

(38.3) 自分で朝食を用意する手間がかからないこと	(20.4) 夜遅くまで残業するなど労働時間や環境に無理がないこと
(42.8) 自分で朝食を用意する時間があること	(17.2) 家に朝食が用意されていること
(40.9) 朝早く起きられること	(8.2) 外食やコンビニ等で手軽に朝食をとることができる環境があること
(10.1) 夕食や夜食を食べすぎしていないこと	(3.7) その他
(45.2) 朝、食欲があること	【具体的に：】
(9.9) ダイエットの必要がないこと	
(33.8) 朝食を食べる習慣があること	
(17.0) 朝食を食べるメリットを知っていること	

(0.6) 無回答 (MT=288.0)

【全員の方に】

問7 あなたは、ふだんの食事を自分で準備していますか。 (○は1つだけ)

※「食事を準備する」とは、調理だけでなく、温めたり、お皿に盛り付けたりすることを含みます。
弁当を買ってくるだけというのは含みません。
※「市販食品」とは、惣菜、冷凍食品、レトルト食品等、そのままもしくは温めるだけでよいもの
ことです。

- (29.0) ほとんどのものを食材から調理して、食事を準備している
- (41.3) 一部市販食品を取り入れて、食事を準備している
- (9.8) ほとんどのものに市販食品を利用して、食事を準備している
- (18.7) 自分で食事を準備していない

(1.2) 無回答

問8 地域や所属コミュニティ（職場等を含む）での食事会等の機会があれば、あなたは参加したいと思いますか。 (○は1つだけ)

※「地域や所属コミュニティ（職場等を含む）での食事会等の機会」とは、職場でのランチ会や、地域の栄養士や食生活改善推進員の協力のもとで行われる、料理教室や共食会等を指します。

- (6.2) とてもそう思う
 - (26.4) そう思う
 - (28.8) どちらともいえない
 - (24.3) あまりそう思わない
 - (11.8) まったくそう思わない
- 次ページの**問9**へ

(2.6) 無回答

【問8で「1 とてもそう思う」または「2 そう思う」と答えた方に】

問8-1 あなたは、過去1年間に、地域や所属コミュニティ（職場等を含む）での食事会等に参加しましたか。 (○は1つだけ)

(N=772)

(64.6) 参加した

(34.6) 参加していない

(0.8) 無回答

【全員の方に】

問9 あなたの世帯では、過去1年の間に、家族が必要とする食料（菓子などの嗜好品は除く）を経済的な理由で購入できないことがありましたか。（○は1つだけ）

(10.5) あった	(87.9) なかった
------------	-------------

(1.6) 無回答

問10へ

【問9で「1 あった」と答えた方に】

問9-1 あなたの世帯では、過去1年の間に、フードパントリー等による食品の無料配布を利用したことがありますか。（○は1つだけ）

(N=249)

(3.2) 利用したことがある	(96.0) 利用したことがない
------------------	------------------

(0.8) 無回答

問9-2 あなたの世帯では、過去1年の間に、こども食堂など無料又は低価格で食事をとることができる場所を利用したことがありますか。（○は1つだけ）

(N=249)

(5.2) 利用したことがある	(92.0) 利用したことがない
------------------	------------------

(2.8) 無回答

【全員の方に】

問10 生活習慣病の予防や改善のために、あなたは、ふだんから適正体重の維持や減塩などに気をつけた食生活を実践していますか。（○は1つだけ）

(11.9)	(51.8)	(31.4)	(4.0)
いつも気をつけて実践している	気をつけて実践している	あまり気をつけて実践していない	まったく気をつけて実践していない

(0.9) 無回答

問11 あなたは、ふだんゆっくりよく噛んで食べていますか。（○は1つだけ）

(9.0)	ゆっくりよく噛んで食べている
(38.6)	どちらかといえばゆっくりよく噛んで食べている
(40.6)	どちらかといえばゆっくりよく噛んで食べていない
(10.7)	ゆっくりよく噛んで食べていない

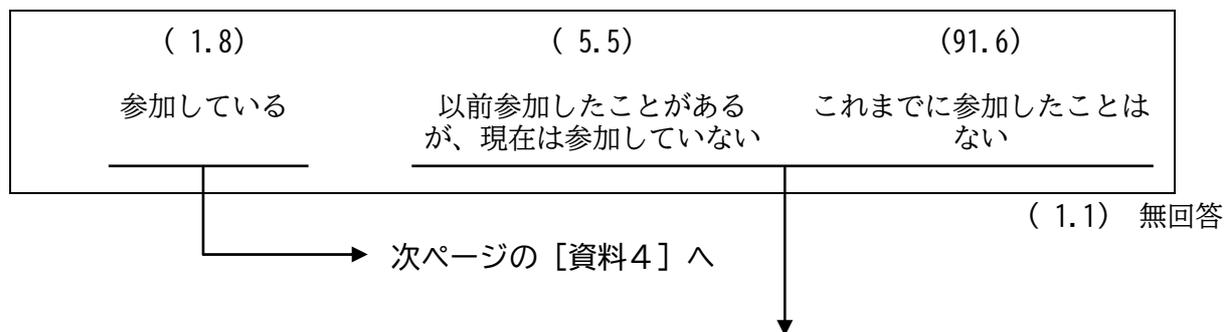
(0.9) 無回答

食育の推進に関わるボランティア団体等における活動についておたずねします。

問12 あなたは、食育の推進に関わるボランティア活動に参加したことがありますか。

(○は1つだけ)

※「食育の推進に関わるボランティア活動」とは、こどもに対する食育活動（こども食堂の運営を含む）、生活習慣病の予防など健康づくりのための活動（料理教室の活動を含む）、郷土料理などの食文化継承活動、食品の安全性など適切な食品選択のための活動、食品廃棄や食品リサイクルに関する活動（フードバンク活動を含む）、農林漁業などに関する体験活動、食育に関する国際交流活動を含みます。



【問12で「2 以前参加したことがあるが、現在は参加していない」「3 これまでに参加したことはない」と答えた方に】

問12-1 あなたが、現在、食育の推進に関わるボランティア活動に参加していない理由は何ですか。この中から3つまであげてください。(○は3つまで)

(N=2, 296)

(43.2) 活動の存在を知らなかったから	(13.4) 一度始めるといい加減にできないから
(18.9) 関心がないから	(16.9) 自分に何ができるかわからないから
(45.6) 他のことで忙しいから	(4.2) その他
(22.3) 具体的な活動内容がよくわからないから	〔具体的に：〕
(11.6) 一緒に参加する人がいないから	
(22.3) 身近な場所で行われていないから	(4.4) 特に理由はない
(14.0) 活動に参加する方法がわからないから	

(1.0) 無回答 (MT=217.9)

食文化についておたずねします。

【全員の方に】

【資料4】を読んで問13～問15-1にお答えください。

【資料4】

「郷土料理や伝統料理」は、その地域に特有の料理や、年越しそばなど古くから受け継がれ伝えられている料理ですが、いわゆる「おふくろの味」など、その家庭で受け継がれてきた家庭料理も含まれます。

「食べ方・作法」は、「お椀を手に持つ」、「迷い箸をしない」、「音をたてない」など、日常の食事の際のマナーや、食事の際の挨拶である「いただきます」や「ごちそうさまでした」など、料理を作ってくれた人や自然の恵みへの感謝などの気持ちの表現等も含まれます。

問13 あなたは、郷土料理や伝統料理など、地域や家庭で受け継がれてきた料理や味、箸づかいなどの食べ方・作法を受け継ぐことは大切だと思いますか。 (〇は1つだけ)

(34.5)	(51.6)	(10.8)	(1.8)	(0.4)
とても そう思う	そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	まったく そう思わない

(0.9) 無回答

問14 あなたは、郷土料理や伝統料理など、地域や家庭で受け継がれてきた料理や味、箸づかいなどの食べ方・作法を受け継いでいますか。 (〇は1つだけ)

(64.7) 受け継いでいる	(34.8) 受け継いでいない
----------------	-----------------

(0.6) 無回答

問14-1 あなたは、郷土料理や伝統料理など、地域や家庭で受け継がれてきた料理や味、箸づかいなどの食べ方・作法を受け継ぐためには、どのようなことが必要だと思いますか。 (〇はいくつでも)

(88.5) 親等から家庭で教わること	(46.0) ふだん食べているもののうち、どれが郷土料理や伝統料理かを知る機会を増やすこと
(46.0) 子供の頃に学校で教わること	(1.2) その他 【具体的に：】
(21.5) 地域コミュニティで教わること	
(18.1) 食に関するイベント等で教わること	(1.0) 受け継ぐ必要はない
(17.7) 出版物やテレビ、ウェブサイト等のメディアで教わること	
(13.9) 結婚、出産等の人生の節目で教わること	

(1.7) 無回答 (MT=255.6)

↓
問14で「1 受け継いでいる」と答えた方 → 次ページの**問14-2**へ
「2 受け継いでいない」と答えた方 → 12ページの**問15**へ

【問14で「1 受け継いでいる」と答えた方に】

問14-2 あなたは郷土料理や伝統料理、食べ方・作法に関して、どのようなことを受け継いでいますか。(〇はいくつでも)

(N=1,529)

- | |
|--|
| (31.3) 地域に特有の料理や古くから受け継がれ伝えられている料理 |
| (58.7) その家庭で受け継がれてきた家庭料理(1を除く) |
| (84.5) 「お椀を手に持つ」、「迷い箸をしない」、「音をたてない」など、日常の食事の際のナー |
| (84.4) 「いただきます」や「ごちそうさま」など、料理を作ってくれた人や自然の恵みへの謝などの気持ちの表現 |
| (56.8) 「一汁三菜」、「ご飯は左側に置く」、「魚の頭は左向き」など、日本食の伝統的な式や、食器の使い方や配膳などの作法 |
| (0.8) その他(具体的に:) |

(0.7) 無回答 (MT=317.1)

問14-3 あなたは郷土料理や伝統料理、食べ方・作法に関して、どのようなときに受け継いでいますか。(〇はいくつでも)

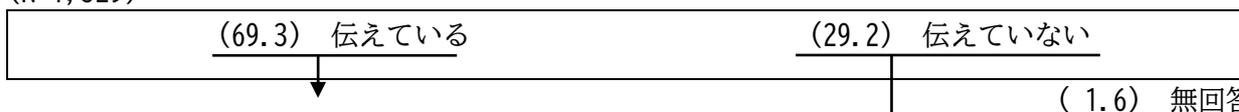
(N=1,529)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| (94.7) 家庭で食事の際に | (8.2) 地域のコミュニティにて |
| (37.7) 家庭で一緒に作りながら | (6.9) 食に関するイベントにて |
| (20.5) 学校の給食の時間にて | (2.9) その他 |
| (16.8) 学校の家庭科等の授業にて | 【具体的に: 】 |
| (4.9) 学校の地域学習等の時間にて | |

(1.0) 無回答 (MT=193.7)

問14-4 あなたが郷土料理や伝統料理など、地域や家庭において受け継いできた料理や味、箸づかいなどの食べ方・作法を、地域や次世代(子供やお孫さんを含む)に対し伝えていますか。(〇は1つだけ)

(N=1,529)



次ページの**問14-7**へ

【問14-4で「1 伝えている」と答えた方に】

問14-5 あなたは郷土料理や伝統料理、食べ方・作法に関して、どのようなことを伝えていますか。(〇はいくつでも)

(N=1,059)

- | |
|---|
| (26.3) 地域に特有の料理や古くから受け継がれ伝えられている料理 |
| (54.9) その家庭で受け継がれてきた家庭料理(1を除く) |
| (87.2) 「お椀を手に持つ」、「迷い箸をしない」、「音をたてない」など、日常の食事の際のマナー |
| (88.2) 「いただきます」や「ごちそうさま」など、料理を作ってくれた人や自然の恵みへの感謝などの気持ちの表現 |
| (51.7) 「一汁三菜」、「ご飯は左側に置く」、「魚の頭は左向き」など、日本食の伝統的な形式や、食器の使い方や配膳などの作法 |
| (0.9) その他(具体的に:) |

(0.1)無回答 (MT=309.3)

【問14-4で「1 伝えている」と答えた方に】

問14-6 あなたは郷土料理や伝統料理、食べ方・作法に関して、どのようなときに伝えていますか。

(N=1,059)

(○はいくつでも)

(97.5) 家庭で食事の際に	(3.3) 食に関するイベントにて
(34.0) 家庭で一緒に作りながら	(2.4) その他
(3.5) 地域のコミュニティにて	【具体的に： _____】

(0.8) 無回答 (MT=141.4) 下の問15へ

【問14-4で「2 伝えていない」と答えた方に】

問14-7 あなたが今後、郷土料理や伝統料理など、地域や家庭において受け継いできた料理や味、箸づかいなどの食べ方・作法を伝えるためには、どのようなことが必要だと思いますか。

(N=446)

(○はいくつでも)

(84.1) 家庭で伝える機会を持つこと	(4.3) その他
(49.6) 学校で伝える機会があること	【具体的に： _____】
(30.0) 地域で伝える機会があること	
(20.0) 一緒に活動する仲間がいること	
(9.9) 教材等が整っていること	(1.1) 伝える必要はない

(0.7) 無回答 (MT=199.6)

【全員の方に】

問15 あなたは、いわゆる郷土料理や伝統料理をどのくらいの頻度で食べていますか。

(○は1つだけ)

※この設問でお尋ねする「郷土料理や伝統料理」は、ご自身の生まれ育った地域や現在住んでいる地域に限定せず、旅先や外食先などで食べる日本全国の郷土料理や伝統料理を含みます。

(3.2) ほぼ毎日	次ページの 問16へ	(14.5) 2~3ヶ月に1日程度
(6.8) 週に3~5日程度		(20.3) それ以下
(12.2) 週に1~2日程度		(6.5) まったく食べない
(18.8) 月に2~3日程度		
(15.1) 月に1日程度		

(2.7) 無回答

【問15で「6~8」と答えた方(2~3ヵ月に1日程度以下の方)に】

問15-1 あなたが、いわゆる郷土料理や伝統料理を食べない理由は何ですか。(○はいくつでも)

(N=976)

(18.1) 旅先等で食べた料理が郷土料理や伝統料理に該当するか分からないから
(40.0) 旅行に行く機会が減ったから
(18.6) 地元へ帰省する機会が減ったから
(24.8) 外食の機会が減ったから
(30.1) 家庭で作る機会が減ったから
(9.5) 郷土料理や伝統料理に興味がないから
(9.7) 郷土料理や伝統料理以外の、流行りの料理や外国料理等を食べることを優先するから
(5.8) その他(具体的に： _____)
(13.2) 特に理由はない

(1.5) 無回答 (MT=171.5)

農林漁業体験についておたずねします。

【全員の方に】

問16 これまで、あなた又はあなたの家族の中で、田植え（種まき）、稲刈り、野菜の収穫、家畜の世話など農林漁業体験に参加したことがある人はいますか。（○は1つだけ）



【問16で「1 いる」と答えた方に】

問16-1 農林漁業体験に参加して何か変化したことがありますか。（○はいくつでも）

(N=1,347)

- (64.8) 自然の恩恵や生産者への感謝を感じられるようになった
- (41.5) 地元産や国産の食材を積極的に選ぶようになった
- (13.6) 食べられなかった野菜などが食べられるようになった
- (11.4) 地元の生産者等との交流が増えた
- (6.4) その他（具体的に： _____）
- (15.8) 変化はなかった

(0.4) 無回答 (MT=153.9)

問16-2 参加された農林漁業体験はどのようなものですか。（○はいくつでも）

(N=1,347)

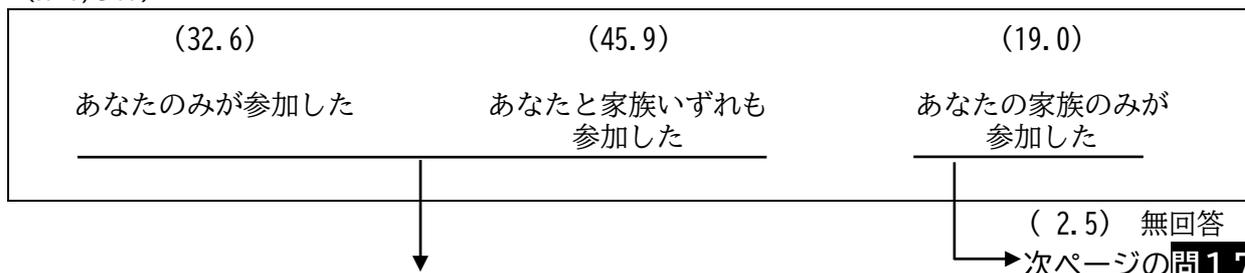
- (72.0) 農林産物の栽培体験（種まき、田植え、きのこのコマ打ちなど）
- (68.4) 農林産物の収穫体験（稲刈り、きのこの収穫など）
- (23.8) 農地の管理や保全に係る体験（草刈り、鳥獣対策等の里山保全に関する作業など）
- (19.2) 牧場作業体験（乳しぼり、餌やりなど）
- (7.6) 漁業体験（漁業者の指導のもと行う地引網、養殖魚給餌作業、魚の選別作業など）
- (11.7) 農林産物の選別等から出荷までの作業に関わる体験
- (4.4) その他（具体的に： _____）

(1.0) 無回答 (MT=208.0)

【問16で「1 いる」と答えた方に】

問16-3 農林漁業体験に参加したのはどなたですか。 (〇は1つだけ)

(N=1,347)



【問16-3で「1あなたのみが参加した」「2あなたと家族いずれも参加した」と答えた方に】

問16-4 農林漁業体験に参加したのはいつですか。あなたもしくはあなたと家族と一緒に参加した直近の時期をお答えください。 (〇は1つだけ)

(N=1,057)

(28.0) 直近1年以内	(12.8) 5~10年前
(4.2) 1~2年前	(47.2) 10年以上前
(7.2) 2~5年前	(0.7) 無回答

次ページの問17へ

【問16で「2 いない」と答えた方に】

問16-5 これまで農林漁業体験に参加していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

(N=999)

(34.6) 関心がないから
(36.2) 体験に参加する方法がわからないから
(28.4) 体力的に体験する自信がないから
(8.4) 参加費用がかかるから
(14.9) 会場までの距離が遠いから
(32.4) 時間が取れないから
(6.0) 体験の準備等に手間がかかるから
(7.3) その他 (具体的に: _____)

(1.5) 無回答 (MT=169.9)

問16-6 農林漁業体験にどんな工夫があれば参加したいと思いますか。(〇はいくつでも)

(N=999)

(18.3) 作物の生長に合わせて種まき、収穫など複数の作業が体験できること
(26.4) 収穫物の調理体験ができること
(28.4) 地域の伝統行事などのイベントに合わせて参加できること
(19.9) 地元の生産者等との交流があること
(31.2) 親子や友人など、いろいろな参加の仕方ができること
(5.9) オンラインで、体験前に試したり、体験後も関係が続けられること
(9.1) その他 (具体的に: _____)

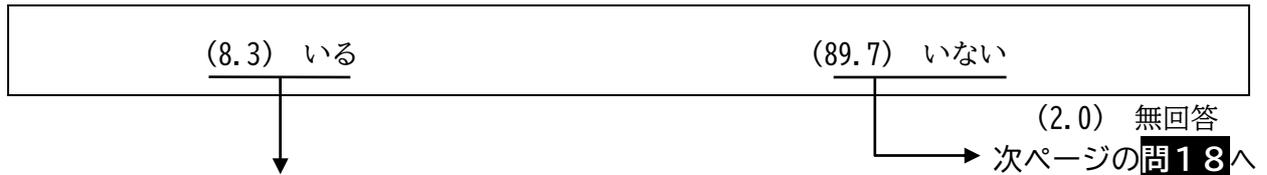
(13.0) 無回答 (MT=152.4)

【全員の方に】

問17 過去1年の間に、あなた又はあなたの家族の中で、農林漁業体験以外の、農泊や産地直送等を通じた生産者との交流など生産者と直接つながる活動に参加したことがある人はいますか。

(○は1つだけ)

※「農泊」とは、農山漁村に宿泊し、滞在中に豊かな地域資源を活用した食事や体験等を楽しむ「農山漁村滞在型旅行」のことです。



【問17で「1 いる」と答えた方に】

問17-1 参加された生産者と直接つながる活動はどのようなものですか。(○はいくつでも)

(N=196)

(15.3) 農泊を通じた生産者との交流	(26.0) イベント等を通じた生産者との交流
(28.1) 宿泊を伴わない、農山漁村地域での生産者との交流	(12.8) その他
(54.6) 産地直送等による農林産物の購入	〔具体的に：〕

(-)無回答 (MT=136.7)

環境への配慮についておたずねします。

【全員の方に】

問18 あなたは、日頃から環境に配慮した農林水産物・食品を選んでいますか。 (〇は1つだけ)

※環境に配慮した農林水産物・食品とは、農薬や化学肥料に頼らず生産された有機農産物や、過剰包装でなくごみが少ない商品など、環境への負荷をなるべく低減した農林水産物・食品のことです。

- (13.6) いつも選んでいる
- (47.7) 時々選んでいる
- (27.0) あまり選んでいない
- (9.4) まったく選んでいない

問18-2へ

(2.3) 無回答

【問18で「1 いつも選んでいる」、「2 時々選んでいる」と答えた方に】

問18-1 あなたは、どのような環境に配慮した農林水産物・食品を選んでいますか。

(N=1,449)

(〇はいくつでも)

- (31.5) 環境に配慮していることに関する表示（有機 JAS マーク、水産エコラベル等）のあるもの
- (15.8) 1のような具体的な表示はないが、生き物とその生息環境の保全（土壌や水質保全含む）や化石燃料の使用を減らす等温暖化防止に配慮して生産されたことが分かるもの
- (58.3) 近隣の地域で生産・加工されたもの
- (84.5) 国産のもの
- (45.8) 小分け商品、少量パック商品、バラ売り等食べ切れる量のもの
- (37.4) 消費期限が近いなど、廃棄等される可能性があるもの
- (26.0) 過剰包装でないもの
- (0.8) その他（具体的に： _____）

(0.1)無回答 (MT=300.3) 次ページの問19へ

【問18で「3 あまり選んでいない」、「4 まったく選んでいない」と答えた方に】

問18-2 あなたが、環境に配慮した農林水産物・食品を選んでいない理由は何ですか。

(N=862)

(〇はいくつでも)

- (36.9) ほかの農林水産物・食品と比べて価格が高い
- (33.5) 本当に環境に配慮した農林水産物・食品かどうかわからない
- (42.8) どれが環境に配慮した農林水産物・食品か判断する情報がない
- (10.7) 身近に環境に配慮した農林水産物・食品がない
- (6.1) 環境に配慮した農林水産物・食品の中に欲しいものがない
- (7.8) 食と環境が関係していることを知らなかった
- (9.0) 農林水産物と環境が関係していることを知らなかった
- (18.3) 興味・関心がない
- (3.0) その他（具体的に： _____）
- (9.4) 特に理由はない

(0.6)無回答 (MT=178.2)

産地や生産者を意識することについておたずねします。

【全員の方に】

問19 あなたは、産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選んでいきますか。（○は1つだけ）

※※「産地や生産者を意識」とは、地元産品や、被災地の産品など自分が応援したい地域の産品や、応援したい生産者を意識する場合のほか、旬やその地域の名産品など、おいしさを求めて産地や生産者を意識することをいいます。

- (17.9) いつも選んでいる
- (49.6) 時々選んでいる
- (22.2) あまり選んでいない
- (7.9) まったく選んでいない

問20へ

(2.5)無回答

【問19で「1 いつも選んでいる」、「2 時々選んでいる」と答えた方に】

問19-1 あなたが産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶようになったきっかけ（理由）は何ですか。（○はいくつでも）

(N=1,596)

- (50.1) 地元の農林水産物・食品を食べたいから
- (33.6) 地元や知り合いの生産者を応援したいから
- (64.2) 地元産（国産）や、知り合いの生産者が作った農林水産物・食品の方が安全・安心だから
- (14.5) 環境への負担が少なそうだから
- (27.4) 被災地の産品などを応援したいから
- (63.8) 季節ごとに旬のものや、その産地が名産であるおいしいものを選びたいから
- (2.5) その他（具体的に：)
- (1.5) 特に理由はない

(0.9)無回答 (MT=258.6)

非常時の食料の準備についておたずねします。

【全員の方に】

問20 あなたの世帯では、非常食の食料は、世帯人数分として何日分を想定して用意していますか。（○は1つだけ）

- (7.9) 1日分未満
- (25.9) 1～2日分程度
- (31.7) 3日分程度
- (11.3) 4日分以上
- (22.1) 全く用意していない

(1.1)無回答

食品の安全性についておたずねします。

〔資料5〕を読んで問21～問23にお答えください。

〔資料5〕

- 安全な食生活を送るためのポイントとしては、例えば、以下のようなものがあります。
- ・食品を買うときや食べる時に「消費期限」、「アレルギー表示」など容器包装に記載されている表示を確認すること
 - ・「賞味期限」を過ぎた食品であっても、必ずしもすぐに食べられなくなるわけではないため、においや見た目など食品の状態に応じて判断すること
 - ・食品に表示されている「保存方法」や「使用方法」を守ること
 - ・生肉や生魚を扱った包丁、まな板、トンゴ、箸などの器具は、専用のものを使うか、他の調理に使用する場合には熱湯をかける（またはよく洗う）こと
 - ・料理は、長時間、室温で放置しないこと
 - ・生の状態（生食用として販売されているものは除く）や加熱が不十分な状態で肉を食べないこと
 - ・いわゆる「健康食品」は、医薬品とは異なるため、錠剤・カプセル状の製品を複数利用したり、医薬品的な効果を期待して利用したりすることによって想定していない影響が生じることのないように留意すること

問21 あなたは、安全な食生活を送るための、食品の安全性に関する基礎的な知識があると思いますか。（○は1つだけ）

(9.6)	(63.8)	(22.3)	(2.6)
十分にあると思う	ある程度あると思う	あまりないと思う	まったくないと思う

(1.7)無回答

問22 あなたは、安全な食生活を送ることについてどの程度判断していますか。（○は1つだけ）

(14.2)	(60.5)	(21.7)	(1.8)
いつも判断している	判断している	あまり判断していない	まったく判断していない

(1.8)無回答

問23 あなたは、安全な食生活を送るためのポイントとして、以下の項目をどの程度意識し、判断していますか。この中からあてはまるものをそれぞれ1つずつ選んでください。(○はそれぞれ1つ)

	常にしている	時々している	どちらともいえない	あまりしていない	まったくしていない	無回答
① 食品を買うときや食べるときに「消費期限」、「アレルギー表示」など容器包装に記載されている表示を確認している	(58.4)	(26.5)	(4.1)	(5.7)	(3.4)	(1.9)
② 「賞味期限」を過ぎた食品であっても、必ずしもすぐに食べられなくなるわけではないため、においや見た目など食品の状態に応じて判断している	(53.4)	(33.5)	(6.0)	(3.1)	(1.9)	(2.1)
③ 食品に表示されている「保存方法」や「使用方法」を守っている	(54.5)	(27.5)	(10.8)	(3.9)	(0.9)	(2.3)
④ 生肉や生魚を扱った包丁、まな板、トンゴ、箸などの器具は、専用のものを使うか、他の調理に使用する場合には熱湯をかける（またはよく洗う）	(61.2)	(17.5)	(9.2)	(7.3)	(2.7)	(2.1)
⑤ 料理は、長時間、室温で放置しないようにする	(63.4)	(23.6)	(8.0)	(2.1)	(0.8)	(2.1)
⑥ 生の状態（生食用として販売されているものは除く）や加熱が不十分な状態で肉を食べないようにする	(84.3)	(9.3)	(2.6)	(1.0)	(0.8)	(2.1)
⑦ いわゆる「健康食品」は、医薬品とは異なるため、錠剤・カプセル状の製品を複数利用したり、医薬品的な効果を期待して利用したりすることによって想定していない影響が生じることのないように留意する	(50.0)	(21.7)	(16.6)	(4.5)	(4.7)	(2.6)

「食事バランスガイド」についておたずねします。

※問24及び問24-1は、同封の別紙1「食事バランスガイド」をご覧ください。

問24 あなたは、「食事バランスガイド」をご存じですか。 (〇は1つだけ)

(24.3) 内容を含めて 知っている	(38.7) 名前程度は 聞いたことがある	(36.2) 知らなかった
↓	↓	
	問25 へ	(0.8)無回答

問24で「1 内容を含めて知っている」と答えた方に】

問24-1 あなたは食事や買物の際、「食事バランスガイド」をどの程度参考にしていますか。
(N=575) (〇は1つだけ)

(20.2) いつも 参考している	(40.7) 時々 参考している	(28.3) たまには 参考している	(10.8) まったく 参考していない
			(-)無回答

「日本型食生活」についておたずねします。

【全員の方に】

※問25及び問26は、同封の別紙2『「日本型食生活」について』をご覧ください。

問25 あなたは、「日本型食生活」を実践していますか。 (〇は1つだけ)

※「日本型食生活」とは、ごはんを中心に、魚、肉、牛乳・乳製品、野菜、海藻、豆類、果物、茶など多様な副食などを組み合わせた食生活であり、一食、一日単位でなくとも、数日から一週間の中で組み立てるものです。惣菜などの中食、パックごはんなどのレトルト食品や冷凍食品などの活用や外食との組合せも可能です。

(15.3) 実践している	(56.8) おおむね 実践している	(22.9) あまり 実践していない	(4.6) まったく 実践していない
			(0.4)無回答

問26 あなたの食生活のうち、ごはんを食べる頻度はどのくらいですか。 (〇は1つだけ)

(35.6) ほとんど毎食ごはんを食べている
(37.5) 1日2食程度ごはんを食べている
(21.6) 1日1食程度ごはんを食べている
(4.1) 週に何度かごはんを食べている
(0.8) ほとんどごはんは食べない
(0.3)無回答

最後に、あなたご自身についておたずねします。

問27 あなたの性別をお答えください。 (○は1つだけ)

(44.4) 男性	(55.6) 女性
-----------	-----------

問28 あなたの年齢をお答えください。

令和6年9月30日現在、満 _____ 歳			
(3.1)20~24歳	(4.7)25~29歳	(4.4)30~34歳	(5.9)35~39歳
(6.4)40~44歳	(8.2)45~49歳	(9.5)50~54歳	(8.9)55~59歳
(9.3)60~64歳	(9.9)65~69歳	(29.6)70歳以上	

問29 あなたには現在、配偶者がいますか。 (○は1つだけ)

(64.6)いる	(35.3) いない
----------	------------

問30 あなたが現在同居されている方を次の中からすべて選んでください。 (○はいくつでも)
同居している人がいない場合は、「9」に○をつけてください。

(62.6) 配偶者	(5.4) 兄弟姉妹 (あなた又は配偶者の)
(40.1) 子供	(1.6) その他
(3.4) 子供の配偶者	[具体的に:]
(4.4) 孫	
(17.4) 父母 (あなた又は配偶者の)	(16.0) 同居している人はいない
(1.0) 祖父母 (あなた又は配偶者の)	

(0.1)無回答

(0.5)無回答 (MT=152.3)

23ページの**問34**へ

【問30で「1」～「8」に○をつけた方 (同居している人がいる方) に】

問31 あなたが同居している方で、18歳未満の方がいらっしゃいますか。

1～6の成長段階それぞれについて、「1 いる」、「2 いない」のどちらかに○をつけてください。

「いる」場合はその人数を () に記入してください。 (○はそれぞれ1つ)

(N=1,974)

1. 乳児 (1歳に満たない子供・孫など)	(2.2)いる () 人	(82.3) いない	(15.5)無回答
2. 幼児 (満1歳から小学校就学前の子供・孫など)	(8.1)いる () 人	(77.5) いない	(14.5)無回答
3. 小学生	(11.8)いる () 人	(74.8) いない	(13.4)無回答
4. 中学生	(7.5)いる () 人	(77.9) いない	(14.6)無回答
5. 高校生・高等専門学校生	(8.5)いる () 人	(77.3) いない	(14.2)無回答
6. 1～5以外の18歳未満の方	(1.2)いる () 人	(82.2) いない	(16.6)無回答

【問30で「1」～「8」に○をつけた方（同居している人がいる方）に】

問32 あなたは、朝食を家族と一緒に食べることはどのくらいありますか。（○は1つだけ）

(N=1,974)

(42.9)	(7.0)	(10.3)	(9.2)	(27.0)
ほとんど毎日	週に4～5日	週に2～3日	週に1日程度	ほとんどない

(3.6)無回答

↓
問33へ

【問32で「3」～「5」に○をつけた方（共食の頻度が週に2～3回以下の方）に】

問32-1 あなたが家族と一緒に朝食をとらない理由は何ですか。（○はいくつでも）

(N=917)

(85.2)	家族と生活リズムが異なる（食事の時間が合わない）ため
(0.4)	友人・知人との共食や、職場や地域等における共食の機会が増えたため
(3.5)	1人で食べたいため
(11.0)	家族で別のものを食べているため
(16.2)	朝食を食べないため
(2.3)	その他（具体的に： _____）

(0.7)無回答 (MT=119.3)

【問30で「1」～「8」に○をつけた方（同居している人がいる方）に】

問33 あなたは、夕食を家族と一緒に食べることはどのくらいありますか。（○は1つだけ）

(N=1,974)

(63.3)	(10.5)	(12.3)	(4.0)	(6.1)
ほとんど毎日	週に4～5日	週に2～3日	週に1日程度	ほとんどない

(3.9)無回答

↓
次ページ**問34**へ

【問33で「3」～「5」に○をつけた方（共食の頻度が週に2～3回以下の方）に】

問33-1 あなたが家族と一緒に夕食をとらない理由は何ですか。（○はいくつでも）

(N=442)

(91.9)	家族と生活リズムが異なる（食事の時間が合わない）ため
(3.2)	友人・知人との共食や、職場や地域等における共食の機会が増えたため
(3.8)	1人で食べたいため
(7.2)	家族で別のものを食べているため
(1.6)	夕食を食べないため
(4.1)	その他（具体的に： _____）

(1.4)無回答 (MT=113.1)

【全員の方に】

問34 あなたの現在の職業は次の1～13のどれにあてはまりますか。（○は1つだけ）

		(○は1つだけ)	【仕事についての説明】 ご自分のお仕事の分類の目安としてください。
雇用者	(4.7) 管理職	会社・団体局部長以上、役員、官公庁は課長以上の職にある雇用者	
	(8.2) 専門技術職	専門的知識を必要とする職種に従事している雇用者（勤務医師、大学講師以上、裁判官、検察官、研究所研究員、食品・機械・建築・情報処理等の技術者など。）	
	(20.5) 事務職	事務的、技術的職種に従事している雇用者（事務系・営業系社員、記者、教師、保育士、事務系公務員、事務系警察官、技術社員、看護師など。）	
	(17.3) 労務職	肉体労働、単純労働、その他生産工程・販売・サービスに従事している雇用者（工員、店員、運転手、職人、車掌、接客、外勤巡査、守衛、理美容師、配達員など。）	
自営業者	(1.8) 農林漁業		
	(2.7) 商工サービス業	小規模（規模は従業員30人程度以下）の商業、工業、サービス業、町工場、土木建築業、飲食店、理美容店、各種の卸・小売店などの自営者。商売を自分でやっている方	
	(1.9) 自由業	医学・法律・会計・宗教・芸能・教育などの分野の自営者（開業医、ハリ灸、土業、プロスポーツ選手、タレント、著述業、塾・茶・花などの個人教授、翻訳家など。）	
家族従業者	(0.8) 農林漁業		
	(1.0) 商工サービス業	小規模（規模は従業員30人程度以下）の商業、工業、サービス業、町工場、土木建築業、飲食店、理美容店、各種の卸・小売店などの家族従業者	
	(0.4) 自由業	医学・法律・会計・宗教・芸能・教育などの分野の自営者の家族従業者	
その他	(20.0) 主婦・主夫		
	(1.2) 学生		
	(15.2) その他	無回答(4.1)	

雇用者とは、会社等に雇用されて働いている方です。正規、非正規（派遣、アルバイト、パートなど）を含みます。役員、管理職も含みます。

自営業者とは、ご自分で、または共同で事業を営んでいる方です。

家族従業者とは、家族の誰かが営んでいる事業を継続的に手伝っている方です。給料をもらっているかどうかは問いません。

ご自分のお仕事はどれにあてはまるかわからない方は、具体的なお仕事の内容をここにご記入ください。

問35 現在のあなたの暮らし向きはいかがですか。（○は1つだけ）

(7.9)	(29.4)	(30.5)	(21.9)	(7.5)
ゆとりがある	ややゆとりがある	どちらともいえない	あまりゆとりはない	まったくゆとりはない

(2.7)無回答

問36 あなたは日々の生活に時間的なゆとりを感じますか。 (○は1つだけ)

- (18.6) 時間的なゆとりを感じる
- (28.5) やや時間的なゆとりを感じる
- (22.4) どちらともいえない
- (23.8) あまり時間的なゆとりを感じない
- (6.3) まったく時間的なゆとりを感じない

(0.5)無回答

問37 あなたは自分の健康状態について、どのようにお感じですか。 (○は1つだけ)

(4.7)	(52.5)	(25.4)	(14.1)	(3.0)
とても良い	まあ良い	どちらとも いえない	あまり 良くない	良くない

(0.3)無回答

以上で質問は終わりです。ご協力いただき、誠にありがとうございました。

- ・この調査票に記入された方は、同封の専用封筒に入れて、令和6年11月25日(月)までにポストにご投函ください(切手は不要です)。
- ・インターネットで回答された方は、郵送での回答は不要です。
- ・ご回答いただいたかどうかは調査票の表紙にある“ID”番号で管理していますので、お名前やご住所は書かずに返送してください。